



第49回 全国高等学校総合文化祭

かかわ総文祭 2025

讃岐オの花たち

写真部門実施要領



大会マスコット
キャラクター
さぬぼん

開催期間：令和7年7月27日（日）～7月31日（木）

会場：香川県立ミュージアム
サンポートホール高松
レクザムホール

大会日程・諸行事タイムスケジュール

7月27日（日）～7月31日（木）

全国写真展・協賛展示等

9:00		17:00	
開	全国写真展・協賛展示	閉	
場	開場時間（9：00～17：00）	場	

全国写真展 9:00～17:00

会 場 香川県立ミュージアム 2階 特別展示室

協賛展示 9:00～17:00

会 場 香川県立ミュージアム 2階 常設展示ロビー 常設展示室4・5

7月29日（火）

部門開会式・講演会・交流会・顧問会議・常任理事会

8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
				30	30	25	45		30	45
				受 付	開 会 式	講 演 会		交流会	常 任 理 事 会	
								顧問会議		

部門開会式 12:30～13:20

会 場 サポートホール高松 大ホール

- 次 第
- 1 開式のことば
 - 2 第49回全国高等学校総合文化祭写真部門委員長あいさつ
(公益社団法人全国高等学校文化連盟正会員団体高等学校文化連盟全国写真専門部会長)
 - 3 第49回全国高等学校総合文化祭香川県実行委員会写真部門委員会委員長あいさつ (香川県高等学校文化連盟写真専門部会長)
 - 4 第49回全国高等学校総合文化祭香川県実行委員会生徒写真部門委員会委員長あいさつ
 - 5 高松市長あいさつ
 - 6 来賓・審査員紹介
 - 7 閉式のことば
 - 8 撮影会コース紹介

講演会 13:25～14:45

会 場 サポートホール高松 大ホール

- 次 第
- 1 開会のことば
 - 2 講師紹介
 - 3 講演 講師 藤村 大介 氏
 - 4 質疑応答
 - 5 お礼のことば
 - 6 閉会のことば
 - 7 諸連絡 (交流会・撮影会・表彰式について 他)

交流会

15:00～16:30

会 場 高松シンボルタワー展示場

- 次 第
- 1 開会のことば
 - 2 自己紹介・香川県クイズ大会
 - 3 フォトブック作成
 - 4 閉会のことば

◆同伴生徒は同時時間帯に藤村大介氏によるミニ撮影会に参加してください。

顧問会議

15:00～16:30

会 場 サンポートホール高松 大ホール

- 次 第
- 1 開会のことば
 - 2 講師紹介
 - 3 講演 講師 ミゾタユキ 氏
 - 4 質疑応答
 - 5 閉会のことば

常任理事会（※関係役員のための参加）

16:45～18:45

会 場 サンポートホール高松 5階 54 会議室

- 次 第
- 1 開会のことば
 - 2 高等学校文化連盟全国写真専門部会長あいさつ
 - 3 協議
 - 4 次年度開催県（秋田県）より
 - 5 次々年度開催県（石川県）より
 - 6 閉会のことば

◆表彰式打合せ（受賞者）16:45～17:30 …サンポートホール高松大ホール

◆閉会式（引継ぎ式）打合せ（秋田県実行委員）17:30～18:00 …サンポートホール高松大ホール

7月30日（水）

撮影会・理事会

撮影会

7:15～15:45

A 高松市内自由散策

8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
		撮影会（自由散策）						解散		
		①～③の間をシャトルバスが運行(9:00～15:00)								
		①高松駅（玉藻公園・サンポート・高松中央商店街など）								
		②栗林公園								
		③屋島山上（屋島寺・やしまーるなど）								

○当日は受付を行いませんので、宿泊地を出発したら撮影会スタートです。

・JR 高松駅構内に案内所を設置します。（9:00～15:00）

・約 15 分間隔で①～③の間を内回り・外回りのダイヤでバスが巡回します。

①高松駅（路線バスターミナル）⇄②栗林公園⇄③屋島山上⇄①高松駅（路線バスターミナル）

・昼食は撮影地の飲食店を利用してくださいなど各自で対応してください。

・本コースでは講師による撮影会を設けておりません。ご了承ください。

○野外での活動になります。飲料や帽子等熱中症対策、雨天時は雨具等の用意をお願いします。

B 直島町

7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
15	45	12	02				20	20		
受付・バス乗車	乗船手続き・乗船	フェリー乗船	撮影会 (地中美術館を巡り、その後2グループに分かれて「美術館エリア」と「本村エリア」の両方を回ります)					フェリー乗船	高松港着、解散	

- 高松港直島行きフェリー乗り場で受付し、バスに乘車。(7:15~45 受付、7:50 乗船手続き・乗船)
- ・バスのままフェリーに乘船(8:12 高松港発)。乗船後は1時間程度客室でお過ごしください。
- 宮浦港に到着後、地中美術館を巡ります(45分程度、館内は撮影禁止)。
- その後2グループに分かれて「美術館エリア」と「本村エリア」の両方を回ります(各1時間半程度)。
- 帰りはバスに乘車し、宮浦港に移動後フェリーに乘船し帰港します。(高松港到着 15:20 予定)
- ・受付時間、バスの発車時間に遅れないようご注意ください。
 - ・弁当注文をされた方は、所定の場所で配付・回収を行います。
(詳細は前日の受付時及び講演会后、連絡します。)
 - ・雨天決行(荒天でフェリーが出港しない場合や受付時間に間に合わなかった場合は、高松市内コースに変更していただきますが、既に支払われている参加費や弁当代などは返金できませんのでご了承ください。)
 - ・本コースでは講師による撮影会を設けておりません。ご了承ください。
- 野外での活動になります。飲料や帽子等熱中症対策、雨天時は雨具等の用意をお願いします。

C 小豆島

7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
30	40						45	45			
	受付	移動・乗船	フェリー乗船	撮影会 (エンジェルロード、オリーブ公園、二十四の瞳映画村) バスは駐車場に待機 各自乗車				フェリー乗船	帰着後、解散		

- サンポート高松デックスガレリアで受付(7:30~8:40)し、高松港でフェリーに乘船(片道1時間)。
- ・受付時間に遅れないようご注意ください。
- 小豆島に到着後、指定されたバスに乘車しエンジェルロード・オリーブ公園・二十四の瞳映画村をまわります。自由に撮影を行ってください。
- 帰りは14:45 土庄港発フェリーに乘船し、高松港帰着後解散(15:45)。
- ・審査員の先生による撮影会等を計画しています。(詳細は前日の講演会后、連絡します。)
 - ・弁当注文をされた方は、所定の場所で配付と回収を行います。
(詳細は前日の受付時及び講演会后、連絡します。)
 - ・雨天決行(荒天でフェリーが出港しない場合や受付時間に間に合わなかった場合は、高松市内コースに変更していただきますが、既に支払われている参加費や弁当代などは返金できませんのでご了承ください。)
- 野外での活動になります。飲料や帽子等熱中症対策、雨天時は雨具等の用意をお願いします。

8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

[illegible]

○琴平町撮影会参加者には、琴平電鉄（ことでん）往復切符（高松築港～琴平）を配付します。

- ・各自で現地までおいでください。
- ・琴平町公会堂に案内所を設置します。(9:00～15:00)

- ・琴平町公会堂に案内所を設置します。(9:00～15:00)

○琴平町到着後自由撮影開始(～15:00)

- ・審査員の先生による撮影会等を計画しています。（詳細は前日の講演会后、連絡します。）
- ・「宝物館」「表書院」「高橋由一記念館」「旧金毘羅大芝居」において学芸員等による案内があります。（詳細は前日の受付時及び講演会后、連絡します。）
- ・昼食は撮影地の飲食店を利用させていただくなど各自で対応してください。
- ・雨天決行（荒天の場合は前日連絡）

- ・「宝物館」「表書院」「高橋由一記念館」「旧金毘羅大芝居」において学芸員等による案内があります。（詳細は前日の受付時及び講演会后、連絡します。）

- ・昼食は撮影地の飲食店を利用させていただくなど各自で対応してください。

- ・雨天決行（荒天の場合は前日連絡）

○野外での活動になります。飲料や帽子等熱中症対策、雨天時は雨具等の用意をお願いします。

※各撮影コースには救護所を設置しています。(詳細は前日の講演会后、連絡します。)

※AコースとDコースに参加される方とBコース・Cコースで昼食弁当を注文していない方は、事前に準備されるか撮影地の飲食店などを利用していただくなど、各自で対応してください。

理事会（※関係役員のみ参加）								16:00～18:00		
8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
	撮 影 会 各 地							理 事 会		

会 場 サポートホール高松 5階 54 会議室

次 第

- 1 開会のことば
- 2 高等学校文化連盟全国写真専門部会長あいさつ
- 3 協議
- 4 次年度開催県（秋田県）より
- 5 次々年度開催県（石川県）より
- 6 閉会のことば

2 高等学校文化連盟全国写真専門部会長あいさつ

3 協議

4 次年度開催県（秋田県）より

5 次々年度開催県（石川県）より

6 閉会のことば

※顧問情報交換会 19:00 ～ 21:00 リーガロイヤルホテルゼスト高松

7月31日（木）

表彰式・講評会・部門閉会式											
8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
	20		40								
	開場・受付	表彰式	講評会	部門閉会式							

表彰式

9:20～9:55

会 場 レクザムホール 大ホール

- 次 第
- 1 開式のことば
 - 2 審査結果発表及び表彰
最優秀賞 3 点（文部科学大臣賞 1 点、文化庁長官賞 2 点）
優秀賞 7 点（読売新聞社賞 1 点、朝日新聞社賞 1 点）
奨励賞 20 点
 - 3 閉式のことば

◆表彰式の受賞者は、8：30 にレクザムホール大ホールに集合してください。

講評会

10:00～10:55

会 場 レクザムホール 大ホール

- 次 第
- 1 開会のことば
 - 2 審査員紹介
 - 3 作品講評
 - 4 閉会のことば

部門閉会式

11:00～11:40

会 場 レクザムホール 大ホール

- 次 第
- 1 開式のことば
 - 2 第 49 回全国高等学校総合文化祭写真部門委員長あいさつ
 - 3 第 49 回全国高等学校総合文化祭香川県実行委員会生徒写真部門委員会委員長あいさつ
 - 4 次年度開催県 秋田県写真部門生徒実行委員長あいさつ
 - 5 秋田県大会への引き継ぎ式
 - 6 閉式のことば



審査員長・講師

藤村 大介 (ふじむら だいすけ)

1970 年 香川県琴平町生まれ。 香川県立坂出高等学校卒 日本写真芸術専門学校卒
世界 500 都市以上を取材し、世界遺産や世界の夜景、名所・旧跡等を撮影する旅の写真家。

独創性のある表現は定評があり、ライフワークとして 30 年以上撮影を継続している“世界の夜景”は、見る人の心を感動させる、世界でも有数の写真家として有名。夜景写真の第一人者。

作品は、独自の視点と表現力を持った作品で知られており、自然や人々、日常の美しさを捉え、時に抽象的な要素を取り入れながら感動的なビジュアルを創り出している。写真を通じて、見過ごされがちな瞬間や風景の美を表現し、その作品には詩的な要素も含んでいる。自然光の使い方や構図の精密さ、被写体に対する深い洞察力が特徴で、視覚的なインパクトを与えるだけでなく、観る者の感情に直接的な影響を与える表現をしている。

また、個展や写真集も多数発表しており、その作品は国内外で評価が高い。

写真は「目の前にある現実をそのまま映すものではなく、見る人々に新しい視点を提供する手段」であると考えており、技術的な完成度だけでなく、感情や思想を表現することを重視している。

作品の創作に力を注ぐ傍ら写真文化発展のために、写真教室やセミナー、講演を全国で開催している。特に高校生向けの講演や撮影指導などは多く、将来の写真文化を背負う若者の指導に尽力している。また、撮影技法や処理だけではなく、マナーや考え方、権利など、写真に関する心得を教える活動も行っている。

近年の創作テーマは「宇宙へと繋がる人の心」。全てを包む宇宙へ、人との間にある部分を写真で表現したいと創作活動を行っている。

公益社団法人 日本写真家協会 正会員

ウィステリアフォトクラブ 主宰

日本大学芸術学部 講師

ニコンカレッジ 講師

その他、写真展や講演などの履歴はホームページ（→）をご覧ください。





審査員・講師

ミゾタユキ (みぞたゆき)

日本大学芸術学部映画学科撮影コース卒。シーンの中のワンショットに惹かれ、映画撮影監督の岡崎宏三氏のすすめで写真始める。映画現場で撮影助手、編集助手などを経験後、北海道の知床 ウトロで撮影、営業、プリント、販売に至る観光写真の仕事をして、自然の色に魅せられてカラーで写真を撮るようになる。東京に戻り、カメラマンアシスタント7年を経て独立。取材撮影や企業パンフレットに関わる撮影など、商業カメラマンとして多岐にわたる仕事を続け、カメラ雑誌への持ち込みや仕事以外の作品発表をきっかけに活動の場を変え、フォトグラファーに。

猫や日常、旅先でみつけた情景を作品として近年では2023年 Nikon THE Galleryで「Pastel～夢をめぐる」、2024年 FUJIFILM HoP Galleryで「Time to cross」個展を開催。カメラ誌やWEB、セミナー講師、フォトコンテストの審査などを通じて写真の楽しさを伝える活動にも携わる。

撮影会&web 講評「フォトプラネッタ」主宰 ニコンカレッジ講師

FUJIFILM メタバース House of Photography アンバサダー 日本作例写真家協会会員【JSPA】

著書「カメラでパチリ へやねこ そとねこ」、共著「美しいボケの教科書」など多数。

【受賞履歴】

Photography Masterprize Award 2022

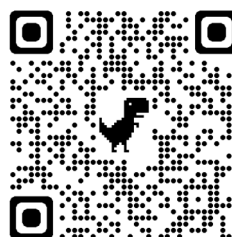
プロフェッショナル カルチャーインテリア建築写真部門 Honorable Mention (佳作)

LONDON INTERNATIONAL CREATIVE COMPETITION プロフェッショナル SHOOT 部門

LICC' s Official Selection

【審査履歴】

- ・ 芦屋写真展 2024/2025 年
- ・ 宮城県高校生夏季写真撮影大会 2023 年
- ・ 下野新聞社、うつのみや文化創造財団「第26回しもつけ写真大賞2023」
- ・ 千葉県高等学校総合文化祭 第54回合同写真展 2022 年
- ・ 日本写真企画フォトコン 初級コース フォトコン・スクール 自由部門 2021 年
- ・ 学生フォトコンテスト デジカメフェア 2020/2021/2022 年
- ・ Nikon TopEye 全国高校生写真サミット 2018/2019/2020 年
- ・ 日本カメラ月例フォトコンテスト 「学生の部」2019 年
- ・ 山梨県高等学校文化連盟写真専門部 秋季審査会 2019 年
- ・ 神奈川県美術展 「写真部門」2015 年
- ・ 日本カメラ月例フォトコンテスト 「ビギナーズの部」2015/2016 年
- ・ 丸の内ストリートギャラリーフォトコンテスト 2013 年・2014 年
- ・ 富士フイルム『“PHOTO IS” 想いをつなぐ。あなたが主役の写真展 2025』



諸 行 事 会 場 一 覧

■香川県立ミュージアム 〒760-0030 高松市玉藻町 5-5 TEL 087-822-0002

【全国写真展】【協賛展示】 2階 ギャラリー第1、2、3

■サンポートホール高松 〒760-0019 高松市サンポート 2-1 TEL 087-825-5000

【部門開会式】【講演会】 大ホール

【交流会】 高松シンボルタワー 1階展示場

【常任理事会】【理事会】 5階 54会議室

■レクザムホール 〒760-0030 高松市玉藻町 9-10 TEL 087-823-3131

【表彰式】【講評会】【部門閉会式】 大ホール

■本会場へのアクセス

○飛行機を利用

東京から 約1時間20分

沖縄から 約1時間50分

高松空港からリムジンバスで約45分

○JRを利用

京都から 約2時間

大阪から 約1時間45分

福岡から 約2時間50分

岡山から 約55分

松山から 約2時間30分

高知から 約2時間20分

徳島から 約1時間10分



■撮影会会場

A 高松市内自由散策
(9:00～15:00)

B 直島町
(7:15～15:20)

C 小豆島
(7:30～15:45)

D 琴平町内自由散策
(9:00～15:00)



交 流 会 詳 細

日時：令和7年7月29日(火) 14:00～16:30

場所：サンポートホール高松シンボルタワー展示場

形態：参加者約7名を香川県コーディネーター1名がサポート

内容：開会のご挨拶の後、班別に活動を行います。

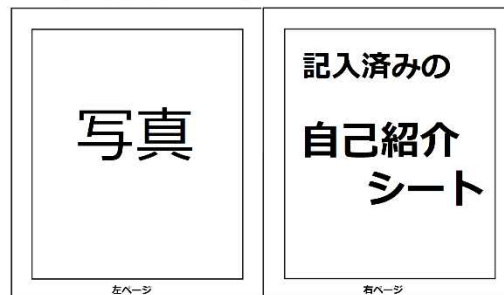
各班では簡単な自己紹介をしていただき、香川県クイズ（賞品あり）、フォトブック、私たちのベストショットパネルの作成を行います。

「フォトブック作成について」

フォトブックは香川県で準備します。かがわ大会参加の思い出としてお持ち帰りいただきます。

フォトブックには、班のメンバーと交換した「写真」と「自己紹介シート」を入れてもらいます。写真の入っていないページは、自由に使えるページとして翌日の撮影会で撮影した写真などを入れてください。香川の思い出を入れて自由に加工することでオリジナルフォトブックが完成します。

2 Lサイズが入る大きさ



オリジナルフォトブック完成イメージ図

「私たちのベストショットパネル作成について」

展示パネルにフォトブックのためにご用意いただいた写真（2 Lサイズ）を貼り、余白部分にイラストやコメントを書き加えて完成させます。出来上がったパネルは交流会会場のほか、閉会式会場等で展示します。

○ 参加生徒のみなさんをお願い

必須 フォトブック作成にあたり、以下の①、②を準備し、大会当日に持参してください。

- ① 同一の写真（2 Lサイズ 展示作品と同じものでも違うものでもOK）・・・9枚
- ② 自己紹介シート（Word ファイル）に各自で記入したもの・・・9枚
- ※ 自己紹介シート（Word ファイル）は各都道府県事務局を通じてメールにてお送りします。外枠で切り取り、サイズをそろえて9枚を交流会会場に持参してください。2 Lより少し小さいサイズになります。

お願い 班別活動がスムーズに進行できますよう、以下のことをあらかじめ考えておいていただけると大変助かります。

- 自己紹介でお話いただく内容：内容は自由ですが、都道府県名、学校名、氏名等に加え、学校自慢やふるさと自慢なども歓迎します。ひとり1～2分程度を考えています。いっぱいアピールしてください。質問の時間も取りたいと思います。
- コーディネーターが参加者にいろいろな話題をみなさんに振って会が進行していきます。話題とは例えば次のようなものです。（これらの話題が必ず出るとは限りません）
 - 「どんな写真が好きですか？それはなぜですか？」
 - 「部活では普段どんな活動をしていますか？」
 - 「よく撮りに行くところはありますか？そこでどんな写真が撮れますか？」
 - 「どんなことを考えながら撮っていますか？心がけていることはありますか？」

A 高松市内自由散策

※雨天決行

高松市内コースは、サンポート高松、玉藻公園、高松中央商店街、屋島、栗林公園が撮影地です。各撮影地は巡回バスで巡ることができます。

サンポート高松は、高松港頭地区の愛称です。かつては本州へ渡る JR の連絡船が出入りしていた高松港の西半分を埋め立てて再開発したエリアです。サンポートの「サン」は、太陽の「Sun」と讃岐の「讃」を意味しています。

<https://www.my-kagawa.jp/en/see-and-do/10113>

玉藻公園は、国の史跡に指定されている高松城の跡地を整備したものです。瀬戸内海の海水を引き込んだお堀を持つ、日本三大水城の一つとして知られています。園内には、国の重要文化財に指定されている艮櫓（うしとらやぐら）、月見櫓（つきみやぐら）、水手御門（みずてごもん）、渡櫓（わたりやぐら）、披雲閣（ひうんかく）などの歴史的建造物があります。

<http://www.takamatsujyo.com/>

高松中央商店街は、兵庫町、片原町西部、片原町東部、ライオン通、丸亀町、南新町、常磐町、田町の 8 つの商店街からなり、総延長は約 2.7km と、日本一の長さを誇るアーケード街です。各商店街には、飲食店や雑貨店、アパレルショップなど、様々な店舗が立ち並び、地元の人々や観光客で賑わっています。また、高松市の観光名所「栗林公園」にもほど近く、観光の拠点としても便利な場所にあります。

屋島は、高松市の北東に位置する、瀬戸内海に浮かぶ島でしたが、現在は陸続きとなっています。その独特な地形と美しい景色から、瀬戸内海国立公園に指定されています。侵食によってテーブル状の台地となったメサと呼ばれる地形であり、世界的にも珍しい古銅輝石安山岩からなっています。

<https://www.yashima-navi.jp/jp/about/>

栗林公園は、高松市にある日本庭園で、国の特別名勝に指定されています。江戸時代初期に高松藩主松平家の別邸として造園され、100 年以上の歳月をかけて完成しました。広大な敷地内には、6 つの池と 13 の築山が配置され、四季折々の美しい景色を楽しむことができます。園内には茶室や民芸館などの施設もあり、文化的な体験もできます。栗林公園は、日本の伝統的な美意識を体現した庭園として、国内外から高い評価を受けています。ぜひ一度訪れて、その美しさを堪能してみてください。

<https://www.my-kagawa.jp/ritsuringarden>



B 直島町

※雨天決行

直島町コースは最初に地中美術館を見学した後、2班に分かれて「本村エリア」・「美術館エリア」の両方を交代で訪れ撮影を行います。

①地中美術館

地中美術館は「自然と人間との関係を考える場所」として、2004年に設立されました。瀬戸内の美しい景観を損なわないよう建物の大半が地下に埋設され、館内には、クロード・モネ、ジェームズ・タレル、ウォルター・デ・マリアの作品が安藤忠雄設計の建物に恒久設置されています。地下でありながら自然光が降り注ぎ、一日を通して、また四季を通して作品や空間の表情が刻々と変わります。アーティストと建築家とが互いに構想をぶつけ合いながらつくり上げたこの美術館は、建物全体が巨大なサイトスペシフィック・ワークといえるでしょう。(うどん県旅ネットより)



②美術館エリア

美術館エリアは、瀬戸内海の美しい自然と現代アートが融合した、世界的に有名なアートのスポットです。このエリアには、地中美術館などの美術館や屋外アート作品が点在しています。瀬戸内海の景色を背景に、アート作品を楽しむことができます。



③本村エリア

本村は、戦国時代末期に高原氏によって築かれた「高原城」の城下町を原形としています。江戸時代には天領であったため、文楽などの芸能も盛んに行われていました。現在も古い町並みが残っており、歴史的な雰囲気を楽しむことができます。また、直島町役場や郵便局、神社仏閣などがあり、島の生活の中心地となっています。



・家プロジェクト

家プロジェクトは本村地区において展開するアートプロジェクトです。1998年に始まったこのプロジェクトは、現在7軒が公開されています。今も生活が営まれる地域で、点在していた空き家などを改修し、人が住んでいた頃の時間と記憶を織り込みながら、空間そのものが作品化されています。また生活空間の中で繰り広げられる来島者と住民との出会いは、さまざまなエピソードを生み出しています。(「直島(なおしま)観光旅サイト」直島町観光協会公式より)

C 小豆島

※雨天決行

「エンジェルロード」、道の駅「オリーブ公園」、「二十四の瞳映画村」の3か所をバスで巡ります。

「エンジェルロード」は1日2回、干潮時に海の中から現れる砂の道。大切な人と手をつないで渡ると、願いが叶うと言われているロマンティックな場所です。渡る手前の弁天島を登ると「約束の丘展望台」があり、エンジェルロードを背景に幸せの鐘を鳴らすことができます。映画「ぼくとママの黄色い自転車」、「瀬戸内海賊物語」、「からかい上手の高木さん」のロケ地にもなりました。(文・写真ともに、うどん県旅ネットより)



「オリーブ公園」は瀬戸内海を見下ろす小高い丘に、約2,000本のオリーブ畑が広がる道の駅。園内には、オリーブの歴史に触れることができる『オリーブ記念館』や、まるで地中海を思わせる『ギリシャ風車』など、オリーブをまるごと五感で楽しむことができる複合施設です。特に近年人気があるのは園内各所にあるフォトスポット。映画「魔女の宅急便」のロケセットをそのまま使っている“雑貨コリコ”や“はじまりの本”など、インスタ映えする素敵なスポットが点在しています。(小豆島町観光協会より)



小豆島の岬にある「二十四の瞳映画村」。ここは、映画『二十四の瞳』の撮影セットを改築したもので、村内に足を踏み入れると、大正・昭和初期の街並みや佇まいが残り、懐かしい音楽が流れ、まるであの名画の世界にタイムスリップしたような雰囲気が楽しめます。(小豆島町観光協会より)

D 琴平町

※雨天決行

琴平町は、「こんぴらさん」の愛称で親しまれる「金刀比羅宮」と、その門前町を自由に散策するコースです。門前町には様々な土産物屋が並び、活気に満ちています。また、日本最古の歌舞伎劇場である旧金毘羅大芝居（金丸座）の見学もしていただけます。

「金刀比羅宮」は、海の神様として古くから信仰を集める神社です。長い石段が特徴で、本宮までは 785 段、さらに奥社まで行くと 1368 段にもなります。登るのは大変ですが、その先には瀬戸内海まで見渡せる絶景が広がっています。

境内には歴史的な建造物も多く、奥書院や表書院、旭社など国の重要文化財が見どころで、江戸時代の趣を感じながら撮影を楽しめます。



「旧金毘羅大芝居（金丸座）」は、1835 年（天保 6 年）に建てられた日本最古の現存する芝居小屋です。歴史を感じる木造建築と今もなお使用される舞台装置が魅力で、芝居好きにはたまらないスポットです。外観は茅葺屋根。内部の桝席や花道などは江戸時代の芝居小屋そのままのつくりで、風情たっぷりです。

光の入り方や木の質感を意識しながら歴史的な空間を撮影してみてください。

金刀比羅宮の参道沿いに広がる門前町は、歴史ある街並みと風情ある建物が魅力のエリアです。石段を上る前のエリアには、老舗旅館やうどん店が並び、どこを切り取っても絵になる風景が広がっています。レトロな雰囲気はモノクロ写真にも映えるスポットとなっています。石段を上がると、讃岐一刀彫や和傘の飾られたお店、趣のあるカフェなどが点在し、食べ歩きをしながらスナップ撮影を楽しめます。



問合せ先

	写真部門事務局	実行委員会事務局
所在地	〒768-0068 観音寺市天神町1-1-15	〒760-8582 高松市天神前6-1
名 称	香川県立観音寺総合高等学校内 第49回全国高等学校総合文化祭 写真部門代表委員 いわなか たえこ 岩中 妙子	香川県教育委員会事務局 全国高校総合文化祭推進室内 第49回全国高等学校総合文化祭 香川県実行委員会事務局
連絡先	TEL 080-4386-6801 (平日 8 時30分～17時) FAX 0875-25-3169 E-mail shashin@kagawa-soubunsai2025. pref.kagawa.jp	TEL 087-832-3772 FAX 087-831-1912 E-mail kagawa-soubunsai2025@pref.kagawa.lg.jp
その他	大会公式ホームページに情報を掲載しますので、定期的に確認してください。 (https://kagawa-soubunsai2025.pref.kagawa.lg.jp/)	

緊急時の対応などについて（参加生徒・参加校の皆様へ）

I 大会参加にあたっての留意事項

1 健康（体調）管理に十分気をつけてください。

- ① 大会参加時のマスクの着用は、個人の判断に委ねます。ただし、感染防止対策としてマスクの着用が効果的な場面等や症状がある場合等においては、マスクの着用を推奨します。
- ② 感染症の接触感染を避けるため、屋外から室内へ入る時、トイレの後や食事の前後など、こまめに手を洗い、手指衛生に努めてください。
- ③ 他者に飛沫を飛ばさないよう、咳・くしゃみをする時は、ティッシュ・ハンカチや袖・肘の内側などを使って、口や鼻を押さえ、咳エチケットを行ってください。
- ④ 夏は高温多湿のため、「熱中症」「食中毒」が発生しやすい時期ですので、十分注意してください。
- ⑤ 熱中症を予防するため、こまめに水分や塩分を補給するとともに、宿舎においてはエアコンを使用して適切な温度を保つように努めてください。
- ⑥ 医療機関での受診費用は実行委員会で負担できません。
なお、健康保険証がない場合は、医療費全額が実費負担となる場合があります。

2 大会参加時のお願い

- ① 引率者は、感染症予防のため、最新の情報を確認の上、移動中や宿舎内等の大会会場外においても、適切な指導を行ってください。
【参考】文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2023.5.8～）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00029.html
- ② 引率者は、参加生徒の健康状態を把握しておいてください。※特にアレルギー、心臓疾患等の症状などまた、大会期間中は、朝食時等に参加生徒の健康観察を行ってください。
- ③ 体調不良（感染症の疑い等）がある場合は、直ちに引率者に相談し、医療機関を受診し、適切な対応をとってください。
- ④ 大会期間中に医療機関を受診した場合は、大会公式ホームページの【受診報告フォーム】から必ず報告してください。
- ⑤ 救護所に内服薬は置いていません。日頃服用している常備薬を、必ず持参してください。

3 貴重品・手荷物は自己管理してください。

4 自然災害に備えましょう。

- ① 注意報、警報等の気象情報については、テレビ、ラジオ、携帯電話等で早めに把握してください。
- ② 災害時の安否確認
地震などの大きな災害発生時に、被災地等への安否確認のため、下記のサービスが利用できます。
詳しくは各電話会社に確認してください。
○災害用伝言板サービス（携帯電話） 携帯電話会社各社から提供されています。
○災害用伝言ダイヤル「171」（一般電話、公衆電話、携帯電話）NTTから提供されています。
URL：<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

Ⅱ 緊急時の情報収集

緊急時の大会開催については、大会公式ホームページの「新着情報」で情報を入手してください。
大会公式SNS（インスタグラム、X）でも緊急時の情報発信を行います。
あらかじめフォローをお願いいたします。



公式HP



インスタグラム



X

Ⅲ 開催計画変更時の対応

緊急時、当日の部門大会開催情報は随時更新されますので、大会公式ホームページの「新着情報」などにより、最新情報を入手してください。

当日の部門大会 開始時刻の繰り 下げの場合	宿舍又は自宅に いる場合	・部門大会開催情報が更新されるまでは、原則として、宿舍又は自宅 で待機してください。 ・警報などが解除され、当日の開催を決定した時点で、公式ホーム ページ等に掲載しますので、確認してください。
	移動中の場合	原則として、宿舍又は自宅に戻ってください。その際、移動中の状 況により、引率者が、戻るか会場に向かうかを判断してください。
	会場にいる場合	部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会終了時刻の繰り上げ が決定された場合		部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会が開催中止となった 場合		特に連絡のない限り、宿舍又は自宅で待機してください。開催会場 は、原則として、開場しません。

Ⅳ 体調不良者やけが人が発生した場合の対応

1 会場における救護

各会場には救護所を設置しています。体調不良やけがをした参加者等に対して応急処置を行います。
なお、医療機関での診療等が必要な場合は、医療機関を案内するほか、緊急を要する場合は、救急車
の出動要請を行いますので、引率者は必ず同行してください。

2 宿舍等での対応

宿舍等で傷病者が発生した場合、引率者は必要に応じ、救急車の出動要請や医療機関での受診等を行
うようにしてください。いずれの場合も引率者は必ず同行してください。（次頁の「大会会場外における
救護対応フォローチャート」をご覧ください）

※軽度の傷病を除き、受診後は、大会公式ホームページの【受診報告フォーム】から必ず報告してくだ
さい。

3 大会会場外における救護対応フローチャート

① 緊急を要する場合

傷病等の発生

宿舎等、大会会場外で傷病等が発生した場合、引率者が対応に当たる。

救急車の
出動要請

症状が緊急を要すると判断した場合、引率者は、宿舎の協力を得て直ちに救急車の出動要請を行う。

部門大会
運営本部
への報告

救急車の出動要請後、引率者は速やかに部門大会運営本部に報告する。
各部門の連絡先は公式ホームページで確認すること。

緊急連絡先

(大会開催2週間前を目途に公開予定)



大会運営
本部への報告
(受診後)

引率者は、大会公式ホームページの【受診報告フォーム】から、受診結果を大会運営本部に報告する。

受診報告フォーム

(大会開催2週間前を目途に公開予定)



② 緊急を要しない場合

傷病等の発生

宿舍等、大会会場外で傷病等が発生した場合、引率者が対応に当たる。

救急車要請の 判断

引率者は、救急車の出動要請を行うか判断する。

医療機関等の 確認

救急車の出動要請は必要ないと判断した場合、引率者は、宿舍の協力を得て、医療機関等を確認する。（下記を参照）
実際に受診する際は、事前に医療機関に受診の可否を確認する。

大会運営 本部への報告 (受診後)

引率者は、大会公式ホームページの【受診報告フォーム】から、受診結果を大会運営本部に報告する。

受診報告フォーム
(大会開催2週間前を目途に公開予定)



- 急な病気やけがをしたとき、救急車を呼んだほうがいいか、今すぐ病院に行った方がいいかなど、判断に迷ったときは

救急電話相談 # 7 1 1 9 (つながらないときは 087-812-1055)

- 今診てもらえる医療機関等を探すには、「医療情報ネット（ナビイ）」で検索
<https://www.qq.pref.kagawa.lg.jp/>



V 不審者、不審物への対応

不審者、不審物を発見した場合は、直ちに近くの運営スタッフにお知らせください。

身の安全を第一に考えて行動し、不審者に対しては無理に立ち向かおうとせず、危険を感じた場合は大声で助けを呼んでください。

また、不審物には触れないようにお願いします。

VI 緊急連絡先

大会期間中の各部門大会緊急連絡先は、公式ホームページで確認してください。

第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文祭2025）における 個人情報の取扱いについて（参加者の皆さんへ）

第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文祭2025）への参加申込書を提出された方の個人情報については、次のとおり取扱うことになりますので、御了承ください。

なお、この取扱いは、準備活動、練習、広報PR活動、開催日における運営等、関連行事のすべてが対象となります。

1 個人情報の内容

- (1) 参加者の氏名、学校名、学年、性別
- (2) 競技・審査結果
- (3) 参加者及び展示発表作品の写真、映像等

2 個人情報の利用目的

- (1) プログラム、部門作品集等への掲載
- (2) 実施要領、運営要領等への掲載
- (3) 展示キャプション等の掲載
- (4) 会場内アナウンス等
- (5) 大会公式ホームページ、大会公式SNS、記録集、記録DVD等記録関係冊子への掲載
- (6) 報道機関等への提供（テレビ、ラジオ、ホームページ、新聞、雑誌等に写真や映像が使用されることがあります。）
- (7) 総文祭後催県、地方公共団体等への提供
- (8) Web開催及びオンライン配信実施時の放映（一部を変更して用いることがあります。）

3 個人情報の適正管理

取得した個人情報を前記に掲げる利用目的以外に使用することはありません。ただし、緊急の場合、医療機関等との間で個人情報を提供又は収集することがあります。

4 その他

- (1) 演奏、演技、展示、競技等の様子について、実行委員会事務局の許可を得た事業者が撮影を行うことがあります。
- (2) 個人情報の取扱いについて御不明な点があれば、実行委員会事務局にお問い合わせください。

<問合せ先>

第49回全国高等学校総合文化祭香川県実行委員会事務局
（香川県教育委員会事務局全国高校総合文化祭推進室内）

TEL：087-832-3772 E-mail：kagawa-soubunsai2025@pref.kagawa.lg.jp